

『検定簿記ワークブック1級商業簿記・会計学(上巻)』  
お詫びと訂正

本書におきまして以下の誤りがございましたので、お詫びして訂正いたします。

(株)中央経済社

訂正箇所	(誤)	(正)
問題編p.72 問題9-11の株主資本等変動計算書 当期変動額の内訳	新株予約権の行使	新株の発行
問題編p.72 問題9-11の株主資本等変動計算書 評価・換算差額等の内訳(「その他有価証券評価差額金」 の右側)	評価・換算差額等	評価・換算差額等合計
解答編p.5 問題3-8の解説 (ア)総平均法 売上原価の計算式	単価186円×販売数200箱=37,200円	受入金額合計45,340円-次期繰越186円×30箱 -試供品186円×4箱-一品痛み186円×10箱 =37,156円 ※移動平均法と同様に、端数計算調整により売上原価 は差し引きで計算します。
解答編p.41 問題9-11の株主資本等変動計算書 当期変動額のうち「新株の発行」の金額	新株予約権 <u>△100</u> 純資産合計 <u>400</u>	新株予約権 <u>ゼロ(記載なし)</u> 純資産合計 <u>500</u>
解答編p.41 問題9-11の株主資本等変動計算書 当期変動額のうち「株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)」の金額	新株予約権 <u>ゼロ(記載なし)</u> 純資産合計 <u>50</u>	新株予約権 <u>△100</u> 純資産合計 <u>△50</u>
解答編p.45 問題10-2 損益計算書 期末商品棚卸高の金額	34,500	47,329
解答編p.45 問題10-2 損益計算書 差引の金額	292,500	279,671
解答編p.45 問題10-2 損益計算書 棚卸減耗損の金額	7,500および300,000	21,513および301,184
解答編p.45 問題10-2 損益計算書 売上総利益の金額	88,000	86,816
解答編p.45 問題10-2 損益計算書 営業利益の金額	37,040	35,856
解答編p.45 問題10-2 解説 売価総額の計算式	<u>50,000</u> 千円+・・・=436,000千円	<u>70,000</u> 千円+・・・=456,000千円
解答編p.45 問題10-2 解説 原価率の計算式	327,000千円÷436,000千円=0.75	327,000千円÷456,000千円=0.7171
解答編p.45 問題10-2 解説 商品帳簿棚卸高(売価)の計算式	<u>436,000</u> 千円-・・・=46,000千円	<u>456,000</u> 千円-・・・=66,000千円
解答編p.45 問題10-2 解説 棚卸減耗損(売価)の計算式	<u>46,000</u> 千円-36,000千円= <u>10,000</u> 千円	<u>66,000</u> 千円-36,000千円= <u>30,000</u> 千円
解答編p.45 問題10-2 解説 商品帳簿棚卸高(原価)の計算式	<u>46,000</u> 千円×0.75= <u>34,500</u> 千円	<u>66,000</u> 千円×0.7171= <u>47,329</u> 千円
解答編p.45 問題10-2 解説 棚卸減耗損(原価)の計算式	<u>10,000</u> 千円×0.75= <u>7,500</u> 千円	<u>30,000</u> 千円×0.7171= <u>21,513</u> 千円
解答編p.45 問題10-2 解説 ②商品の棚卸しの仕訳2つめ	(借)繰越商品 <u>34,500</u> (貸)仕入 <u>34,500</u>	(借)繰越商品 <u>47,329</u> (貸)仕入 <u>47,329</u>
解答編p.45 問題10-2 解説 ③値引・減耗の仕訳1つめ	(借)棚卸減耗損 <u>7,500</u> (貸)繰越商品 <u>7,500</u>	(借)棚卸減耗損 <u>21,513</u> (貸)繰越商品 <u>21,513</u>